

おとなの
みなさんへ

風しんの抗体検査と 予防接種について

保健現場 レポート

福祉保健課
主任保健師

坪倉 洋子

392

風しんは、風しんウイルスによって引き起こされる急性の発疹性感染症で、飛沫感染によってヒトからヒトへ感染していきます。感染力は非常に強く、平成30年頃から関東地方を中心におとなの間で流行しています。

風しんの最大の問題は、妊娠初期の妊婦さんに感染させてしまうと、胎児が先天性風しん症候群となり、難聴・心疾患・白内障・精神や身体の発達の遅れなどの障がいがある可能性があります。

自分自身と、これから生まれてくるお腹の赤ちゃんや、周りの人を守るために、ぜひ風しんの抗体検査や予防接種を受けてください。

お知らせ1



予防接種の機会がなかった年代の男性に、無料の抗体検査・予防接種を実施しています！

★対象：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

現在、風しんの予防接種は、幼児期に定期接種として麻疹・風しん混合ワクチンを接種しています。

しかし、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性は、過去の定期接種制度の変遷から、公的に予防接種が行われていないため、予防接種を受ける機会がありませんでした。自分が風しんにかかると、家族や周囲の人たちに感染を広げてしまうおそれがあります。

そこで、2019年度から3年間に限り、無料で風しんの抗体検査と予防接種を定期接種として実施しています。

対象の方には、日南町から無料のクーポン券等をお送りしています。まだの方は、ぜひこの機会にご利用ください。

【実施期間】令和4年3月31日まで 今年度が最終年度です！！

【内 容】①届いている封筒の中身をご確認ください。

②まずは、医療機関等で風しんの抗体検査を実施し、抗体価（免疫、抵抗力）が十分にあるかどうかを確認します。

③十分な抗体価あり→予防接種は不要です。

十分な抗体価なし→予防接種を受けてください。

お届けしている
クーポン券等



お知らせ2



上記以外の方でも、日南町では、鳥取県と連携して風しんの抗体検査と予防接種の費用助成を行っています。

ご希望の方は、事前に福祉保健課までご連絡をお願いします。

風しんの感染予防には予防接種が効果的ですが、風しんの予防接種は生ワクチンのため、妊娠中の女性は接種できません。女性の方は妊娠前に接種しましょう。

妊婦さんの周囲の人が接種を受け、家族、地域ぐるみで風しんを予防しましょう。

【対象者】①妊婦の配偶者

②妊婦の同居者（内縁を含む）

③妊娠を希望する女性

④妊娠を希望する女性の配偶者（内縁を含む）や同居者

⑤平成2年4月2日以前に生まれた人

【その他】・申請に必要な書類等ご案内しますので、福祉保健課までご連絡をお願いします。



お問い合わせ：福祉保健課 82-0374

